

世界健康安全保障イニシアティブ（GHSI）閣僚級会合概要

平成 28 年 2 月 26 日 於 米国（ワシントン DC）

平成 28 年 2 月 26 日に米国（ワシントン DC）にて開催された世界健康安全保障イニシアティブ（Global Health Security Initiative, GHSI）閣僚級会合の概要は次のとおり。参加は、日本、カナダ、米国、英国、フランス、ドイツ、メキシコ、イタリア、欧州委員会（EC）、オブザーバーとして世界保健機関（WHO）。日本からは山本審議官（塩崎大臣代理）、厚生科学課健康危機管理対策室堀国際健康危機管理調整官が出席。

【会議概要】

今回の GHSI 閣僚級会合は、2001 年の GHSI 発足時から数え、第 16 回目を迎え、アメリカで開催された。議長国アメリカの主導により、各専門分野の活動報告後、南米で新興感染症が発生したとの仮想シナリオに基づき、対応開始のトリガーや、国際的な検体共有について議論を行った。また、マーガレット・チャン WHO 本部事務局長と、世界銀行のキース・ハンセン副総裁から、公衆衛生危機発生時の WHO 及び世界銀行の取り組みについて聴取し、意見交換を実施した。その他、ジカ・ウイルス感染症の拡大、国際的な医薬品の展開問題等に対する GHSI 間の協調的な取り組みの必要性等を確認し、共同声明の採択が行われた。

【各国代表】

米国：シルヴィア・バーウェル保健福祉長官

カナダ：ジェーン・フィルポット保健大臣

ドイツ：ヘルマン・グレーエ保健大臣

イタリア：ベアトリーチェ・ロレンツィン保健大臣

英国：ジェレミー・ハント保健大臣

EC：マーチン・セイシェル保健・消費者担当審議官 [ヴィテニス・アンドリュカス保健・食品安全担当総局長の代理]

フランス：ジャン＝フランソワ・デルフレシ国立エイズ・肝炎研究所所長 [マリソル・トゥレーヌ社会問題・保健大臣の代理]

日本：山本尚子厚生労働省大臣官房審議官（がん対策、国際保健担当）[塩崎恭久厚生労働大臣の代理]

メキシコ：パブロ・クリ予防・保健増進担当次官 [ホセ・ラモン・ナロ・ロブレス保健長官の代理]

（オブザーバーとして WHO：マーガレット・チャン本部事務局長が参加）

【今後の予定】

来年の閣僚級会合は、EC が主催し、ベルギーのブリュッセルで行われる。